

森林整備保全事業県歩掛

令和4年10月1日以降 適用

山形県農林水産部森林ノミクス推進課

備 考

- 1 森林整備保全事業県歩掛は、林野庁制定の森林整備保全事業標準歩掛以外であって、県独自の歩掛として標準的に使用するものをまとめたものである。
- 2 各項目の内容は次のとおり。
 - ・コード：積算システムにおけるSコード番号及びその他のコード番号
 - ・出典：県歩掛の根拠又は参考とした歩掛等
 - ・改定日：制定（平成18年3月）以降の改定履歴
例：「R41001」は令和4年10月1日以降適用で改定

目 次

No.	コード	名称
1	S 706000	草刈機運転
2	S 730150	素掘側溝整備
3	S 730240	盛土安定処理(盛土安定フィルター)
4	S 730350	路盤排水工
5	S 730400	スリップパ―設置
6	S 730410	路肩整備工(コンクリート路面工型)
7	S 730500	ステップ芝工
8	S 730690	簡易木製土留工
9	S 730695	簡易木製土留工(あつみ型)
10	S 730710	木製法枠工
11	S 730715	木製法枠止め金具
12	S 730716	木製防護柵工
13	S 730717	木製アスカーブ設置工
14	S 730720	木製小動物脱出施設工
15	S 730730	法面保護杭
16	S 730800	駒止工(鉄筋使用)
17	S 730810	駒止工(接着剤使用)
18	S 730820	道路反射鏡設置
19	S 730830	林道用標識設置
20	S 732090	路肩整備工(舗装道路型)
21	S 732100	路床転圧
22	S 740500	丸太柵工
23	S 740510	丸太筋工
24	S 740600	土のう締切工
25	S 740610	回排水
26	S 741050	水抜管布設
27	S 741500	木製護岸工
28	S 741510	木製井桁工(組立)
29	S 741520	木工沈床工(壁面組立)
30	S 741530	木工沈床工(支柱組立)
31	S 741540	木工沈床工(敷成木組立、蓋成木組立)
32	S 741550	木工沈床工・木製井桁工(詰石)
33	S 741620	集水井用安全柵設置
34	S 742010	ヤギ挿木
35	S 742050	機械植付け(大苗木)
36	S 742055	マルチング(敷均し)
37	S 742060	バックホー運転(山積0.055m ³)
38	S 742080	地拵え
39	S 742120	追肥(成木施肥)

40	S 742180	枝落し
41	S 742190	つる切り
42	-	チェーン運転
43	S 742210	保育補助工
44	S 742220	根踏み
45	S 742230	誤伐防止標
46	S 742250	下刈り
47	S 742270	雪落し
48	S 742290	既設作業道（歩道）刈払い
49	S 742300	機械切取（ハック材山積0.055m ³ ）
50	S 741310	三脚鳥居支柱
51	S 742330	竹三本支柱
52	S 742340	竹一本支柱
53	S 742350	階段工（横木2本）
54	S 742360	階段工（横木3本）
55	S 742380	木道工
56	S 742390	運搬路補修
57	S 743000	人力除雪
58	S 743010	ハック材除雪
59	S 743020	ブルドーザ除雪
60	S 7A897	目地工（加工・据付）
61	S 7A901	吸出防止材設置
62	-	仮設防護柵（控杭タイプ）
63	-	仮設防護柵（基礎タイプ）
64	-	仮設防護柵
65	-	路面排水工
66	-	そだ暗渠工
67	-	簡易木製筋工

コード	706000
-----	--------

名 称	草刈機運転
-----	-------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 1-2-1(2)(参考)
-----	-------------------------------

改 定 日	H290401
-------	---------

単 位	1日当り
-----	------

名 称	単 位	数 量	備 考
機械損料	日	1.0	肩掛式カッター径 255mm
混合油	ℓ	1.5	1 : 20

摘 要	草刈機の運転日当り運転時間は2時間とし、交替で使用するものとする。 0.588ℓ/kwh×1.3kw×2h
-----	--

コード	730150
-----	--------

名称	素掘側溝整備
----	--------

出典	森林整備保全事業施工パッケージ型積算方式の基準
----	-------------------------

改定日	R41001
-----	--------

単位	1m当り
----	------

名称	単位	数量	備考
基面整正	m ²	1.1	土砂～軟岩 I A まで適用

摘要	素掘側溝の側面及び底面に計上する。	
	切土法勾配	路肩部+底部+切土部=整正長 (m)
	1 : 0.8	0.47+0.20+0.38=1.05
	1 : 0.6	0.52+0.20+0.35=1.07

コード	730240
-----	--------

名 称	盛土安定処理（盛土安定フィルター）
-----	-------------------

出 典	
-----	--

改 定 日	
-------	--

単 位	10m ³ 当り
-----	---------------------

名 称	単 位	数 量	備 考
盛土安定フィルター材	m	5.13	幅 30cm
普通作業員	人	0.01	5.13m/(500m/人)

摘 要	<p>1 0Vフィルター相当品を使用した場合に適用する。</p> <p>2 盛土安定フィルターの数量は、火山灰質粘性土を圧密期間 2 ヶ月で 90%圧密させる場合の数量であり、現場条件がこれと異なる場合には別途積算する。</p>
-----	--

コード	730350
-----	--------

名 称	路盤排水工
-----	-------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 5-5-2 基礎栗石工（敷均し）
-----	-----------------------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	100m ² 当り
-----	----------------------

名 称	単 位	数 量	備 考
世 話 役	人	0.4	0.7×100/161
特殊作業員	人	0.7	1.2×100/161
普通作業員	人	2.1	3.4×100/161
路盤排水材	m ³	34.2	0.30×100×1.14
バックホ運転	日	0.6	クローラ山積 0.8m ³ 1×100/161

摘 要	路盤排水の材料は、割栗石（50～150mm）を標準とする。
-----	-------------------------------

コード	730400
-----	--------

名 称	スリッパー設置
-----	---------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 3-2
-----	----------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	100 本当り
-----	---------

名 称	単 位	数 量	備 考
鉄筋加工組立	t	0.0624	長さ 0.4m (1.56kg/m)

摘 要	丸鋼 SR235 径 16mm
-----	-----------------

コード	730410
-----	--------

名称	路肩整備工（コンクリート路面工型）
----	-------------------

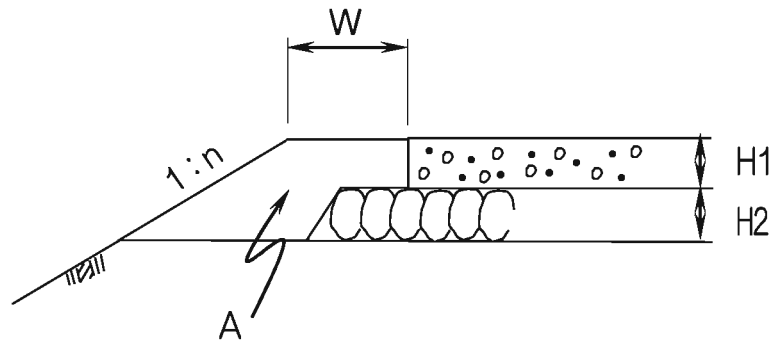
出典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 1-3-4 (4) (H29版) 森林整備保全事業標準歩掛 共通編 1-9-2
----	---

改定日	R41001
-----	--------

単位	100m当り
----	--------

名称	単位	数量	備考
盛土材	m ³		必要量を計上 (A×100)
人力盛土	m ³		〃
振動ローラ締固め	m ³		〃
耳芝工	m	100	必要に応じて計上

摘要	振動ローラは、ハンドガイド式0.8～1.1t、日作業量は50m ³ とする。
----	---



構造図

コード	730500
-----	--------

名 称	ステップ芝工
-----	--------

出 典	森林整備事業保全標準歩掛 共通編 4-6-4
-----	------------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	10m当り
-----	-------

名 称	単 位	数 量	備 考
緑化マット	枚	20	$0.5 \times 0.6 \text{m} \times (10/0.5) \text{枚} = 6\text{m}^2$
世 話 役	人	0.01	$0.16 \times 6/100$
普通作業員	人	0.10	$1.60 \times 6/100$

摘 要	緑化マットは人工張芝（わら付張芝等）を標準とする。
-----	---------------------------

コード	730690
-----	--------

名 称	簡易木製土留工
-----	---------

出 典	山形県林道事業の設計積算に係る細部取扱 第8-2
-----	--------------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	10 基当り
-----	--------

名 称	単 位	数 量	備 考
簡易木製土留	基	10	
世 話 役	人	0.17	
普通作業員	人	0.34	
トラックレン運転	日	0.17	4.9t 吊り

摘 要	<p>1 県産スギ間伐材使用 H=50 タイプ：末口径 6～11cm H=80 タイプ：末口径 12～14cm</p> <p>2 H=50cm タイプ及びH=80cm タイプの共通歩掛である。</p> <p>3 床掘・埋戻しは別途計上する。</p> <p>4 くん煙処理、防腐処理は別途計上する。</p> <p>5 吸出防止材は別途計上する。</p>
-----	---

コード	730695
-----	--------

名 称	簡易木製土留工（あつみ型）
-----	---------------

出 典	山形県林道事業の設計積算に係る細部取扱 第8-2
-----	--------------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	10 基当り
-----	--------

名 称	単位	数 量		備 考
		H=0.5mタイプ	H=1.0mタイプ	
簡易木製土留	基	10	10	あつみ型
世 話 役	人	0.14	0.17	
普通作業員	人	0.28	0.34	
トラッククレーン運転	日	0.14	0.17	4.9t 吊り

摘 要	<ol style="list-style-type: none"> 1 県産スギ間伐材使用 2 床掘・埋戻しは別途計上する。 3 くん煙処理、防腐処理は別途計上する。 4 ステップ芝工は必要に応じて計上する。
-----	---

コード	730710
-----	--------

名 称	木製法枠工
-----	-------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 1-3-4(4) (H29 版) 森林整備保全事業標準歩掛 共通編 6-1-2 山形県林道事業の設計積算に係る細部取扱 第 8-1
-----	--

改 定 日	H290401
-------	---------

単 位	100m ² 当り
-----	----------------------

名 称	単 位	数 量	備 考
横 木	本	215	末口径 6~11cm 長さ 0.9m
杭 木	本	115	末口径 6~11cm 長さ 0.75m
止め金具	組	115	
世 話 役	人	0.5	
普通作業員	人	4.3	杭打ち 0.06 人×0.75/1.20×115 本
普通作業員	人	6.0	組立・設置
普通作業員	人	1.92	覆土 2.4 人/10m ³ ×8.0m ³

摘 要	<p>1 県産スギ間伐材、皮なし使用</p> <p>2 覆土を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">覆土量 = (6cm+11cm) /2×100m²=8.0m³</p>
-----	--

コード	730715
-----	--------

名 称	木製法枠止め金具
-----	----------

出 典	
-----	--

改 定 日	
-------	--

単 位	100組当り
-----	--------

名 称	単 位	数 量	備 考
木製法枠プレート	本	200	1.6×40×300mm SPHC
鉄 釘	kg	6.4	1組当り N150 (1本)、N75 (4本)

摘 要	材料費
-----	-----

コード	730716
-----	--------

名称	木製防護柵工
----	--------

出典	森林土木構造物暫定施工歩掛 16-3
----	--------------------

改定日	
-----	--

単位	100m当り
----	--------

横木2本タイプ	土中建込用			基礎ブロック建込用			コンクリート建込用		
	1.5	2.0	3.0	1.5	2.0	3.0	1.5	2.0	3.0
支柱間隔 (m)	1.5	2.0	3.0	1.5	2.0	3.0	1.5	2.0	3.0
横木 (本)	133	100	67	133	100	67	133	100	67
支柱 (本)	67	51	34	67	51	34	67	51	34
根かせ (本)	67	51	34	—	—	—	—	—	—
基礎ブロック(個)	—	—	—	67	51	34	—	—	—
普通作業員	16.7	12.5	9.7	15.6	11.7	9.2	9.1	6.8	5.9

横木3本タイプ	土中建込用			基礎ブロック建込用			コンクリート建込用		
	1.5	2.0	3.0	1.5	2.0	3.0	1.5	2.0	3.0
支柱間隔 (m)	1.5	2.0	3.0	1.5	2.0	3.0	1.5	2.0	3.0
横木 (本)	200	150	100	200	150	100	200	150	100
支柱 (本)	67	51	34	67	51	34	67	51	34
根かせ (本)	67	51	34	—	—	—	—	—	—
基礎ブロック(個)	—	—	—	67	51	34	—	—	—
普通作業員	18.7	14.5	11.7	17.6	13.7	11.2	11.1	8.8	7.9

摘要	<ol style="list-style-type: none"> 1 横木、支柱及び根かせは県産スギ間伐材使用、AAC 防腐処理、ステンプルーフ仕上げ 2 横木・・・長さ 1.5m 径 150mm、支柱・・・長さ 1.8m 径 90mm 根かせ・・・長さ 0.6m 径 90mm M12×240 ボルト留め 3 床掘・建込・埋戻しを含む。 4 プレキャスト基礎ブロック材料費・据付費、基礎砕石工に要する経費は別途計上する。
----	---

Sコード	730717
------	--------

名 称	木製アスカーブ設置工
-----	------------

出 典	山形県森林整備必携（林道設計編） 第2章 第30-7 森林整備保全事業標準歩掛 共通編 7-7-2
-----	--

改 定 日	H181001
-------	---------

単 位	100m当り
-----	--------

名 称	単 位	数 量		備 考
		0.9mタイプ	1.8mタイプ	
丸 太	本	111	56	末口径 6～11cm
穴あけ加工	箇所	222	168	径 18mm
鉄 筋	本	222	168	異形棒鋼 SD345 径 13mm 長さ 400mm
普通作業員	人	1.60	1.60	

摘 要	県産スギ間伐材、皮なし使用
-----	---------------

コード	730720
-----	--------

名 称	木製小動物脱出施設工
-----	------------

出 典	
-----	--

改 定 日	
-------	--

単 位	1 基当り
-----	-------

名 称	単 位	数 量	備 考
木製小動物脱出施設工	基	1	

摘 要	1 県産スギ間伐材、皮なし使用 2 材料費
-----	--------------------------

コード	730730
-----	--------

名 称	法面保護杭
-----	-------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 6-1-2
-----	------------------------

改 定 日	R31001
-------	--------

単 位	1本当り
-----	------

名 称	単 位	数 量	備 考
丸 太	本	1	末口径 6~11cm 長さ 1.8m
普通作業員	人	0.12	

摘 要	県産スギ間伐材、皮あり使用
-----	---------------

コード	730800
-----	--------

名 称	駒止工（鉄筋使用）
-----	-----------

出 典	山形県森林整備必携（林道設計編） 第2章 第28-2(1)
-----	-------------------------------

改 定 日	H180101
-------	---------

単 位	10基当り
-----	-------

名 称	単位	数量	備 考
生コンクリート人力投入打設	m3	0.35	小型構造物
型 枠	m2	4.9	
鉄筋加工組立	t	0.0858	異形棒鋼 SD345 D16

摘 要	
-----	--

コード	730810
-----	--------

名 称	駒止工（接着剤使用）
-----	------------

出 典	山形県森林整備必携（林道設計編） 第2章 第28-2(1) 土木工事標準積算基準書 IV-3-24-1
-----	--

改 定 日	H290401
-------	---------

単 位	10基当り
-----	-------

名 称	単位	数量	備 考
生コンクリート人力投入打設	m3	0.35	小型構造物
型 枠	m2	4.9	
接 着 剤	kg	0.60	打継面用・エポキシ樹脂
普通作業員	人	0.1	接着剤塗布

摘 要	接着剤 $0.2 \times 0.5 \times 10 = 1.0\text{m}^2$ 、 $6.0\text{kg}/10\text{m}^2 \times 1.0\text{m}^2 = 0.6\text{kg}$ 塗布（普通作業員） $1.0/10\text{m}^2 \times 1.0\text{m}^2 = 0.1$ 人 生コン $0.35 \times 0.20 \times 0.50 \times 10 = 0.35\text{m}^3$ 型枠 $(0.50 + 0.20) \times 0.35 \times 2 \times 10 = 4.9\text{m}^2$
-----	---

コード	730820
-----	--------

名 称	道路反射鏡設置
-----	---------

出 典	土木工事標準積算基準書（県版）IV-2-5：平成12年度
-----	------------------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	1基当り
-----	------

種 別	普通作業員（人）	備 考
1面鏡	0.5	
2面鏡	0.5	

摘 要	1 鏡調整、小運搬、建込みを含む。 2 床掘・埋戻し、基礎コンクリートに要する費用は別途計上する。
-----	--

コード	730830
-----	--------

名 称	林道用標識設置
-----	---------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 林道編 2-1-4
-----	------------------------

改 定 日	H290401
-------	---------

単 位	10 基当り
-----	--------

名 称	単 位	数 量	備 考
林道用標識	基	10	
世 話 役	人	0.8	0.5+0.3
普通作業員	人	2.6	1.5+1.1

摘 要	<ol style="list-style-type: none"> 1 単柱式に適用する。 2 標板はアルミ製 t=2.0mm 支柱は県産スギ間伐材使用（ステンプルーフ仕上げ） 3 案内標識、行政界標識に共通の歩掛である。 4 床掘、埋戻しに要する経費は別途計上する。
-----	---

コード	732090
-----	--------

名称	路肩整備工（舗装道路型）
----	--------------

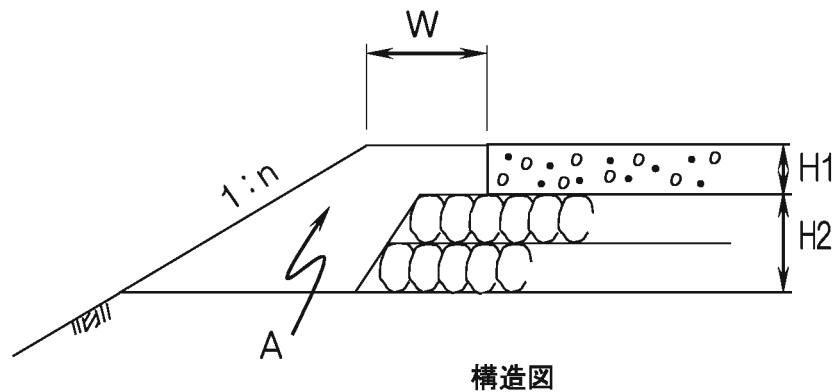
出典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 1-3-4(4) (H29版) 共通編 1-9-2
----	---

改定日	R41001
-----	--------

単位	100m当り
----	--------

名称	単位	数量	備考
盛土材	m ³		必要量を計上 (A×100)
人力盛土	m ³		〃
振動ローラ締固め	m ³		〃
耳芝工	m	100	必要に応じて計上

摘要	1 振動ローラは、ハンドガイド式 0.8～1.1t、日作業量は 50m ³ とする。
----	---



コード	732100
-----	--------

名 称	路床転圧
-----	------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 1-8
-----	----------------------

改 定 日	R41001
-------	--------

単 位	100m ² 当り
-----	----------------------

名 称	単 位	数 量	備 考
タイヤロー運転	時間	0.28	8~20t、100/360=0.28

摘 要	
-----	--

コード	740500
-----	--------

名 称	丸太柵工
-----	------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 6-1-2 木製構造物パーツ化歩掛 2(2)、(4) 山形県林道事業の設計積算に係る細部取扱 第8-3
-----	--

改 定 日	H241001
-------	---------

単 位	18m (10基) 当り
-----	--------------

名 称	単 位	数 量	備 考
横 木	本	50	末口径 6~11cm 長さ 1.8m
杭 木	本	30	末口径 6~11cm 長さ 1.5m
くん煙処理	m ³	0.9754	必要に応じて計上
普通作業員	人	1.89	杭打ち 0.09人×0.7×30本
普通作業員	人	1.50	結束 0.01人/箇所×150箇所
普通作業員	人	0.85	組立 0.017人/本×50本
ステップ芝工	m	18	必要に応じて計上
雑 材 料	%	3	結束線の費用で、結束労務費の3%
諸 雑 費	%	2	チェーンソー等の経費で、組立労務の2%

摘 要	<p>1 県産スギ間伐材使用</p> <p>2 結束線は、なまし鉄線#12とする。</p> <p>3 くん煙処理： $(0.06+0.11)/2=0.085m$ $0.085^2 \times 1.5 \times 30 + 0.085^2 \times 1.8 \times 50 = 0.9754m^3$</p> <p>4 結束労務 $(0.16+0.77)/100$ 箇所=0.01人/箇所</p> <p>5 組立労務 $(0.03+0.14)/10$ 本=0.017人/本</p>
-----	--

コード	740510
-----	--------

名 称	丸太筋工
-----	------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 6-1-2 木製構造物パーツ化歩掛 2(4) 山形県林道事業の設計積算にかかる細部取扱 第8-5
-----	---

改 定 日	
-------	--

単 位	18m (10基) 当り
-----	--------------

名 称	単 位	数 量	備 考
横 木	本	10	末口径 6~11cm 長さ 1.8m
杭 木	本	20	末口径 6~11cm 長さ 0.75m
くん煙処理	m ³	0.2384	必要に応じて計上
普通作業員	人	0.75	杭打ち 0.06人×0.75m/1.20m×20本
普通作業員	人	0.20	結束 0.01人/箇所×20箇所
雑 材 料	%	3	結束線の費用で、結束労務費の3%

摘 要	<p>1 県産スギ間伐材、皮なし使用</p> <p>2 結束線はなまし鉄線#12 とする。</p> <p>3 くん煙処理： $(0.06+0.11)/2=0.085m$ $0.085^2 \times 1.8 \times 10 + 0.085^2 \times 0.75 \times 20 = 0.2384m^3$</p> <p>4 結束労務 $(0.16+0.77)/100=0.01$ 人/箇所</p>
-----	--

コード	740600
-----	--------

名 称	土のう締切工
-----	--------

出 展	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 1-3-4(2) (H29 版) 森林整備保全事業標準歩掛 共通編 8-2
-----	---

改 定 日	R41001
-------	--------

単 位	10m2 当り
-----	---------

名 称	単位	数量	備 考
土 の う	袋	170	62~48cm、小口並べ
普通作業員	人	2.1	土砂採取
普通作業員	人	6.0	土のう拵え積立て取除き

摘 要	土砂採取（粘性土） 0.42 人/m3×5m3
-----	-------------------------

コード	740610
-----	--------

名 称	回排水
-----	-----

出 典	土地改良事業等請負工事標準歩掛 硬質塩化ビニール管機械布設 森林整備保全事業標準歩掛 共通工 8-1 (使用期間別の材料損料率)
-----	--

改 定 日	R41001
-------	--------

単 位	10m当り
-----	-------

呼び径 (mm)	世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械運転時間 (日)	備考
250～300	0.12	0.24	0.35	0.12	機械
500	0.23	0.42	0.59	0.17	機械
600	0.29	0.54	0.75	0.20	機械

摘 要	<p>1 撤去を含む。撤去は布設の50%とする。</p> <p>2 使用機械はバックホウ（クレーン機能付）排出ガス対策型（第3次基準）クローラ型山積0.45m³（平積0.35m³）2.9t吊を標準とする。</p> <p>3 回排水に使用する資材として、硬質塩ビ管VU（TS片スリーブ継手）を必要量計上する。</p> <p>使用期間別の材料損料率（%）</p> <p>3ヶ月未満・・・45%</p> <p>6ヶ月未満・・・55%</p> <p>1年未満・・・65%</p> <p>2年未満・・・75%</p> <p>3年未満・・・85%</p>
-----	---

コード	741050
-----	--------

名 称	水抜管布設
-----	-------

出 典	土地改良事業等請負工事標準歩掛 硬質塩化ビニール管人力布設・機械布設
-----	---------------------------------------

改 定 日	R41001
-------	--------

単 位	10m当り
-----	-------

呼び径 (mm)	世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	機械運転時間 (日)	雑材料費 (%)	備 考
50以下	0.07	0.11	0.15	—	2	人力
65～100	0.08	0.12	0.17	—	2	人力
125～150	0.09	0.13	0.19	—	2	人力
200	0.10	0.16	0.22	—	2	人力
250～300	0.08	0.16	0.23	0.08	2	機械
350～400	0.11	0.21	0.28	0.09	2	機械
450	0.13	0.24	0.35	0.10	2	機械
500	0.15	0.28	0.39	0.11	2	機械
600	0.19	0.36	0.50	0.13	2	機械

摘 要	<p>1 使用機械はバックホウ（クレーン機能付）排出ガス対策型（第3次基準）クローラ型山積0.45m³（平積0.35m³）2.9t吊を標準とする。</p> <p>2 水抜管は硬質塩ビ管VU（TS片スリーブ継手）とし、必要量を別途計上する。</p> <p>3 雑材料費は接合剤の費用とし、管材料費に上表の率を乗じた金額とする。</p>
-----	--

コード	741500
-----	--------

名 称	木製護岸工
-----	-------

出 典	山形県木製土木用資材設計指針及び施工歩掛
-----	----------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	10 基当り
-----	--------

名 称	単 位	数 量	備 考
木製護岸	基	10	
世話役	人	0.26	
普通作業員	人	0.51	
トラックレン運転	日	0.26	4.9t 吊

摘 要	<ol style="list-style-type: none"> 1 県産スギ間伐材使用 2 標準タイプ (H=1.0m)、基礎タイプ (H=2.0m) 共通歩掛である。 3 床掘・埋戻しは別途計上する。 4 ヤナギ挿し木は必要量を別途計上する。 5 ステップ芝工は必要に応じて別途計上する。
-----	---

コード	741510
-----	--------

名 称	木製井桁工（組立）
-----	-----------

出 典	山形県木製土木用資材設計指針及び施工歩掛
-----	----------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	10m（5基）当り
-----	-----------

高さ (m)	下段ユニット (基)	標準ユニット (基)	普通作業 員 (人)	詰石 (m ³)		備 考
				奥行 1.0m	奥行 0.8m	
0.5	5	5	0.40	2.7	1.9	
0.7		10	0.60	3.8	2.6	
0.9		15	0.80	4.8	3.3	
1.1		20	1.00	5.9	4.0	
1.3		25	1.20	6.9	4.7	
1.5		30	1.40	8.0	5.5	
1.7		35	1.60	9.1	6.2	
1.9		40	1.80	10.1	6.9	
2.1		45	2.00	11.3	—	奥行 1.0m に適用
2.3		50	2.20	12.3	—	〃
2.5		55	2.40	13.4	—	〃

摘 要	<ol style="list-style-type: none"> 1 県産スギ間伐材使用 2 奥行 1.0mタイプと 0.8mタイプに共通する組立・据付け歩掛である。 3 床掘・埋戻しが必要な場合は別途計上する。 4 詰石量は実容積であり、詰石材料及び手間は別途計上する。
-----	--

コード	741520
-----	--------

名 称	木工沈床工（壁材組立）
-----	-------------

出 典	山形県木製土木用資材設計指針及び施工歩掛
-----	----------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	10 面当り
-----	--------

名 称	壁 材 (面)	普通作業員 (人)	備 考
壁材高さ 0.4m	10	0.13	
壁材高さ 0.6m	10	0.20	
壁材高さ 0.8m	10	0.26	
壁材高さ 1.0m	10	0.33	
壁材高さ 1.2m	10	0.40	
壁材高さ 1.4m	10	0.70	
壁材高さ 1.6m	10	0.80	
壁材高さ 1.8m	10	0.90	

摘 要	<p>1 壁材は横木 2 本使用で、厚さ 10cm、幅 12cm 以上、皮無し、県産スギ間伐材使用</p> <p>2 掘削、埋戻し、詰石、吸出防止材は別途計上する。</p>
-----	--

コード	741530
-----	--------

名 称	木工沈床工（主柱組立）
-----	-------------

出 典	山形県木製土木用資材設計指針及び施工歩掛
-----	----------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	10本当り
-----	-------

名 称	単 位	数 量	備 考
主 柱	本	10	10cm角、長さ40～120cm、140～180cm
普通作業員	人	0.03	

摘 要	県産スギ間伐材使用
-----	-----------

コード	741540
-----	--------

名 称	木工沈床工（敷成木組立、蓋成木組立）
-----	--------------------

出 典	山形県木製土木用資材設計指針及び施工歩掛
-----	----------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	1 槽当り
-----	-------

名 称	単位	数量	備 考
敷 成 木	槽	1	
普通作業員	人	0.07	

名 称	単位	数量	備 考
蓋 成 木	槽	1	
普通作業員	人	0.07	

摘 要	県産スギ間伐材使用 1.8×1.8m、厚さ 10cm、幅 12cm 以上、皮無し
-----	---

コード	741550
-----	--------

名称	木工沈床工・木製井桁工（詰石）
----	-----------------

出典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 5-7(3)2)
----	---------------------------

改定日	H290401
-----	---------

単位	1m ³ 当り
----	--------------------

名称	単位	人力	バックホ（山積 0.45m ³ ）使用	バックホ（山積 0.80m ³ ）使用	ラフテレーンク レーン使用	備考
中詰石	m ³	0.95	0.95	0.95	0.95	
普通作業員	人	0.3	0.1	0.1	0.15	
バックホ運転	時間	—	0.3	0.2	—	
ラフテレーンクレーン賃料	日	—	—	—	0.02	

摘要	<p>1 ラフテレーンクレーンは油圧伸縮ジブ型 16t 吊とする。</p> <p>2 中詰石は割詰石 150～200mm を標準とし、1m³ 当りの詰石量は 0.95m³ とする。</p>
----	--

コード	741620
-----	--------

名 称	集水井用安全柵設置
-----	-----------

出 典	土木工事標準積算基準書（県版）Ⅲ-4-1
-----	----------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	1基当り
-----	------

名 称	安全柵（基）	普通作業員（人）	備 考
集水井径 4.0m	1	0.9	0.05 人/m × (4.0+0.5) m × 4
集水井径 3.5m	1	0.8	0.05 人/m × (3.5+0.5) m × 4
集水井径 3.0m	1	0.7	0.05 人/m × (3.0+0.5) m × 4

摘 要	安全柵は立格子タイプ門扉を含み、高さ 1.2m を標準とする。
-----	---------------------------------

コード	742010
-----	--------

名 称	ヤナギ挿木
-----	-------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 治山編 3-13(3)
-----	--------------------------

改 定 日	H291001
-------	---------

単 位	1000 本当り
-----	----------

名 称	単位	数量	備 考
普通作業員	人	0.5	採取、挿し木

摘 要	ヤナギ類等の挿し木を現地採取し、木製護岸工等に挿し木する。 挿し木は長さ 20cm、径 2cm 程度とする。
-----	---

コード	742050
-----	--------

名称	機械植付け（大苗木）
----	------------

出典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 1-3-4(2) (H29版) 治山編 5-1-3 土木工事標準積算基準書 V-1-①-8
----	--

改定日	H290401
-----	---------

単位	100本当たり
----	---------

苗木規格	世話役 (人)	普通作業員 (人)	機械床掘 (m ³)	備考
樹高 3.0m 以下, 幹回 0.12m	1.7	6.2	14	12.1-0.42×14
樹高 3.0m 以下, 幹回 0.15m	2.3	5.1	27	16.4-0.42×27
樹高 3.5m 以下, 幹回 0.15m	3.3	12.3	27	23.6-0.42×27
樹高 3.5m 以下, 幹回 0.20m	4.8	15.3	44	33.8-0.42×44
樹高 4.0m 以下, 幹回 0.20m	6.6	28.3	44	46.8-0.42×44
樹高 4.0m 以下, 幹回 0.30m	8.9	30.8	76	62.7-0.42×76

摘要	<p>1 車歩道の隣接地等の機械による植え穴の床掘が可能な場合で、樹高 2.5 m を越える苗木の植え付けに適用するものとし、人力との併用で（人力：機械＝8：2）を標準とする。</p> <p>2 苗木は根鉢付きの場合である。</p> <p>3 バックホウは油圧式クローラ型バケット山積 0.055m³ を標準とする。ただし、作業用車歩道の幅員や地形等による制約がない場合には、山積 0.13m³ 級とする。</p> <p>4 普通作業員について、植穴の機械掘削分を控除している。</p>
----	---

コード	742055
-----	--------

名 称	マルチング (敷均し)
-----	-------------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 1-3-4(4) (H29 版)
-----	-----------------------------------

改 定 日	H290401
-------	---------

単 位	10m ³ 当り
-----	---------------------

名 称	単 位	数 量	備 考
普通作業員	人	1.2	2.4×50%

摘 要	<ol style="list-style-type: none">1 小運搬が必要な場合は別途計上する。2 チップマルチ及びバークマルチに適用する。
-----	--

コード	742080
-----	--------

名 称	人力地拵え
-----	-------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 治山編 5-1-4(1)
-----	---------------------------

改 定 日	H271001
-------	---------

単 位	100m2 当り
-----	----------

名 称	単 位	数 量	備 考
普通作業員	人		摘要参照

摘 要	1 歩掛は以下のとおり					
	種別	状態	伐開 (人)	片付 (人)	計 (人)	備考
	笹竹	密生	0.28	0.18	0.46	全刈
	〃	疎生	0.20	0.11	0.31	〃
	草(かや等)	密生	0.17	0.09	0.26	〃
	〃	疎生	0.12	0.05	0.17	〃
	2 刈払い面積は、実面積とし、立木の伐倒は含まない。					
3 片付けは、伐倒木、枝条、その他植生を林内の一定箇所に集積する作業である。						

コード	742120
-----	--------

名 称	追肥（成木施肥）
-----	----------

出 典	スギの生産管理基準（表-23 除伐後の施肥基準）
-----	--------------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	1 ha 当り
-----	---------

名 称	単位	数量	備 考
普通作業員	人	2.0	

摘 要	1 施肥方法は樹冠縁下ばらまきとし、窒素成分施肥量は1ha 当り 70（60～80）kg を標準とする。
-----	--

コード	742180
-----	--------

名 称	枝落し
-----	-----

出 典	造林、保育及び間伐事業標準工程表 第2の5(2)
-----	--------------------------

改 定 日	R41001
-------	--------

単 位	100本当たり
-----	---------

作業方法	作業範囲	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	諸雑費 (%)	備 考
人 力	1～2m	0.21	0.21	—	
	2～3m	0.25	0.25	—	
	3～4m	0.28	0.28	—	
チェンソー	1～2m	0.18	0.18	6	
	2～3m	0.22	0.22	6	
	3～4m	0.26	0.26	6	

摘 要	
-----	--

コード	742190
-----	--------

名 称	つる切り
-----	------

出 典	
-----	--

改 定 日	
-------	--

単 位	1 ha 当り
-----	---------

名 称	単位	数量	備 考
普通作業員	人	3.5	

摘 要	
-----	--

コード	
-----	--

名 称	チェーンソー運転
-----	----------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 1-2-1(3)
-----	---------------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	1日当り
-----	------

名 称	単 位	数 量	備 考
機械損料	日	1.0	鋸長 500mm
混合油	ℓ	5.2	1 : 20
チェーンオイル	ℓ	0.1	#80

摘 要	
-----	--

コード	742210
-----	--------

名 称	保育補助工
-----	-------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 6-1-2 木製構造物パーツ化歩掛 2(4)
-----	--

改 定 日	
-------	--

単 位	1基当り
-----	------

名 称	単位	数 量	備 考
主 柱	本	1	長さ 1.5m 末口径 9cm 以上
支 柱	本	2	長さ 1.8m 末口径 9cm 以上
普通作業員	人	0.23	建込 0.90 人/10 本×0.7+1.20/10 本×0.7×2 本
普通作業員	人	0.02	結束 0.01 人/箇所×2 箇所
雑 材 料	%	8	結束線の費用で、結束労務費の 8%

摘 要	<p>1 対象齢級は I 齢級を標準とするが、積雪及び成育状況により必要な場合には III 齢級を上限として実施できるものとする。</p> <p>2 対象箇所は次のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最大積雪深が 1.5m 以上かつ雪のグライドにより被害を受けやすい斜面（傾斜約 25 度以上） ・植栽後の被害状況から判断して、被害の累積により成林が期待できない箇所 <p>3 群杭の密度は、約 40m² に 1 基を標準とし、千鳥配置とする。</p> <p>4 結束線は亜鉛引鉄線#8 とする。</p> <p>5 結束労務 (0.16+0.77)/100=0.01 人/箇所</p>
-----	---

コード	742220
-----	--------

名 称	根踏み
-----	-----

出 典	スギの生産管理基準
-----	-----------

改 定 日	
-------	--

単 位	1 ha 当り
-----	---------

名 称	単位	数量	備 考
普通作業員	人	4.0	

摘 要	
-----	--

コード	742230
-----	--------

名 称	誤伐防止標
-----	-------

出 典	
-----	--

改 定 日	
-------	--

単 位	1000 本当り
-----	----------

名 称	単位	数量	備 考
篠 竹	本	1000	長さ 1.5～2.0m
蛍光テープ	m	300	1 本当り 30cm、幅 2cm
普通作業員	人	1.2	

摘 要	<p>1 雑草木が繁茂して、下刈時に誤伐される恐れのある植栽木の側方に設置する。</p> <p>2 植栽翌年の根踏時等の下刈前に設置することができる。</p>
-----	---

コード	742250
-----	--------

名 称	下刈り
-----	-----

出 典	森林整備保全標準歩掛 治山編 5-1-9
-----	----------------------

改 定 日	H301001
-------	---------

単 位	1ha 当り
-----	--------

(1) 施工歩掛

名 称	単 位	数 量	備 考
普通作業員	人	0.8	
特殊作業員	人	6.8	
諸 雑 費	%	2	

摘 要	<p>1 草刈機と鎌の併用により実施する全刈り（1回刈り及び2回刈り）の下刈り作業に適用する。</p> <p>2 草刈機の作業時間は、1人1日当り2時間以内として計上している。</p> <p>3 諸雑費は、草刈機の損料、燃料、替刃、目立用ヤスリ並びに下刈鎌の損料及び砥石の経費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限とする。</p>
-----	---

(2) 現地条件による補正

(単位：%)

占有植生	植生被覆率	傾 斜		
		20° 未満	20° 以上 30° 未満	30° 以上
草、笹類、竹類	50%未満	-10	0	10
	50%以上 80%未満	0	10	20
	80%以上	10	20	30
灌木類	50%未満	-25	-15	-5
	50%以上 80%未満	-15	-5	5
	80%以上	-5	5	15
ツル、バラ類	40%未満	-10	0	10
	40%以上 70%未満	0	10	20
	70%以上	10	20	30

摘 要	<p>1 補正の手順は以下のとおり</p> <p>①占有率の最も高い占有植生を判定する。</p> <p>②植生被覆率を判定し、①で判定した占有植生率から該当する植生被覆率を選定する。</p> <p>③傾斜を判定し、②で選定した欄と該当する傾斜の交点の係数を補正率として決定する。</p> <p>2 植生被覆率は、植生は地表面を被覆している割合で、下列の対象とする草本類と占有植生の地表面に対する水平投影面積を百分率で表したものであるとする。</p> <p>3 傾斜は、作業地内の平均傾斜とする。</p> <p>4 作業地の条件等から本補正率が適用できない場合は、別途考慮するものとする。</p>
-----	---

(3) 回数による補正

本標準工程は、年1回下刈（全刈り）を行う場合を標準としたものであり、年2回下刈（全刈り）を実施する場合は、次表により補正を行う。

区分	補正係数 (%)	
年1回全刈りを行う場合	100	
年2回全刈りを実施する場合	1回目	100
	2回目	86

コード	742270
-----	--------

名 称	雪起し
-----	-----

出 典	山形県森林施業支援事業標準単価算出基礎 2(2)ア
-----	---------------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	1 ha 当り
-----	---------

名 称	単位	数量	備 考
縄	玉	10	太さ 2.5 分、200m/玉 (2.5kg)
普通作業員	人	6.7	

摘 要	1 雪起し率は 30% の場合であり、雪起し率に応じて人工数及び使用材料を増減する。
-----	--

コード	742290
-----	--------

名 称	既設作業道（歩道）刈払い
-----	--------------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 1-2-1(2)
-----	---------------------------

改 定 日	H191001
-------	---------

単 位	1 km 当り
-----	---------

名 称	単位	数量	備 考
草刈機運転	日	1.4	0.5m×2×1000m×0.14/100m ²
特殊作業員	人	1.4	

摘 要	<p>1 刈幅は片側 0.5m を標準とし、これにより難しい場合は、別途積算する。</p> <p>2 草刈機運転は標準歩掛共通 1-2-1(2) (参考)による。</p> <p>運転日当り運転時間は 2 時間とする。</p>
-----	--

コード	742300
-----	--------

名 称	機械切取 (バックホウ山積 0.055m ³)
-----	-------------------------------------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 治山編 1-1-3(2)、1-1-4(2)
-----	------------------------------------

改 定 日	H290401
-------	---------

単 位	100m ³ 当り
-----	----------------------

名 称	単 位	数 量	備 考
バックホウ運転	時間		100/Q

摘 要	<p>1 時間当り土工量：$Q = (3600 \times q \times E) / C_m$</p> <p>q：1 サイクル当り掘削積込量 (m³)</p> <p>$q = 0.98 \times q_0$ (平積容量 = 0.04m³) = 0.04m³</p> <p>C_m：1 サイクル所要時間 = 28sec (旋回角度 45 度)</p> <p>E：作業効率 (山地治山 B 溪間工)</p> <p>砂・砂質土 . . . 0.65</p> <p>粘性土・礫質土 . . . 0.55</p> <p>岩塊・玉石 . . . 0.45</p> <p>軟岩 IA . . . 0.45</p>
-----	---

コード	742310
-----	--------

名 称	三脚鳥居支柱
-----	--------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 治山編 5-2(3)
-----	-------------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	1基当り
-----	------

名 称	単 位	数 量	備 考
支 柱	本	3	径6~11cm 長さ1.8m
横 木	本	1	径6~11cm 長さ0.6m
添 柱	本	1	径6~11cm 長さ2.0~4.0m
雑 材 料	%	20	結束材料等で丸太金額の20%
世 話 役	人	0.025	0.02×5/4本
普通作業員	人	0.24	0.19×5/4本

摘 要	県産スギ間伐材使用
-----	-----------

コード	742330
-----	--------

名 称	竹三本支柱
-----	-------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 治山編 5-2(4)
-----	-------------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	1基当り
-----	------

幹周 8～15cm 用、止め杭あり

名 称	単 位	数 量	備 考
真 竹	本	3	支柱用 長さ 2.5m 径 4cm
真 竹	本	3	止め杭用 長さ 0.7m 径 4cm
雑材料	%	20	結束材料等で真竹金額の 20%
世話役	人	0.01	
普通作業員	人	0.11	

小苗木用、止め杭なし

名 称	単 位	数 量	備 考
真 竹	本	3	長さ 1.5m 径 4cm
雑材料	%	20	結束材料等で真竹金額の 20%
世話役	人	0.005	0.01×3本/6本
普通作業員	人	0.055	0.11×3本/6本

摘 要	
-----	--

コード	742340
-----	--------

名 称	竹一本支柱
-----	-------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 治山編 5-2(1)
-----	-------------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	1基当り
-----	------

名 称	単 位	数 量	備 考
真 竹	本	1	長さ 1.0m、1.5m、2.6m 径 4cm
雑材料	%	20	結束材料等で真竹金額の 20%
世話役	人	0.001	
普通作業員	人	0.032	

摘 要	
-----	--

コード	742350
-----	--------

名称	階段工 (横木 2本)
----	-------------

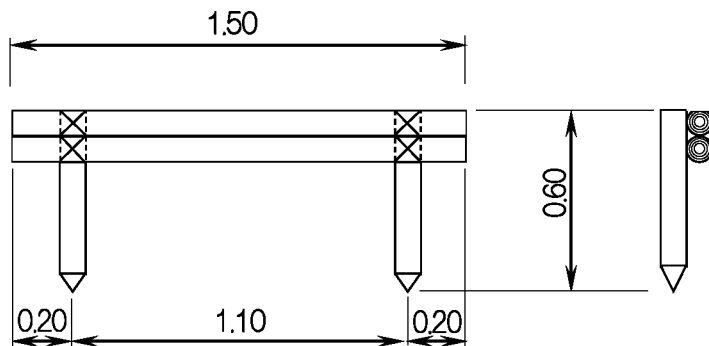
出典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 6-1-2 木製構造物パーツ化歩掛 2(4)
----	--

改定日	
-----	--

単位	10段当り
----	-------

名称	単位	数量	備考
杭木	本	20	径6~11cm以上、長さ0.60m
横木	本	10	径14cm以下、長さ1.50m、一面落
横木	本	10	径6~11cm以上、長さ1.50m
普通作業員	人	0.40	横木結束0.01人/箇所×40箇所
普通作業員	人	0.42	杭木設置0.06人×0.60m/1.20m×0.7×20本
雑材料	%	3	結束線の費用で、結束労務費の3%

摘要	<ol style="list-style-type: none"> 1 資材の運搬が必要な場合は別途計上する。 2 撤去の場合は、本歩掛の20%とする。 3 結束線は、なまし鉄線#12とする。 4 床掘・埋戻しが必要な場合は別途計上する。 5 結束労務 $(0.16+0.77)/100$ 箇所=0.01人/箇所
----	---



構造図

コード	742360
-----	--------

名称	階段工 (横木 3 本)
----	--------------

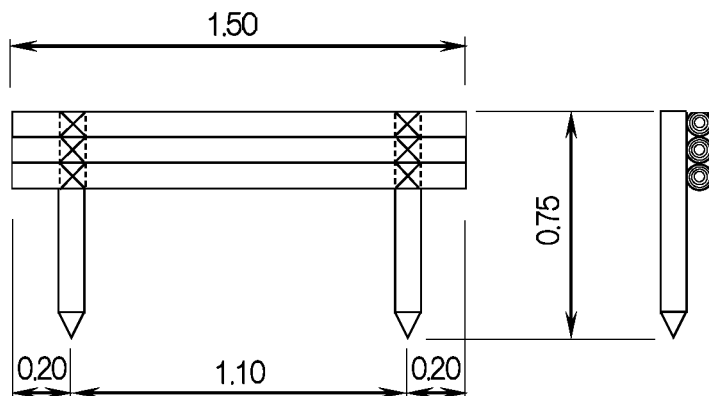
出典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 6-1-2 木製構造物パーツ化歩掛 2(4)
----	--

改定日	
-----	--

単位	10 段当り
----	--------

名称	単位	数量	備考
杭木	本	20	径 6~11cm 以上、長さ 0.75m
横木	本	10	径 14cm 以下、長さ 1.50m、一面落
横木	本	20	径 6~11cm 以上、長さ 1.50m
普通作業員	人	0.60	横木結束 0.01 人/箇所×60 箇所
普通作業員	人	0.53	杭木設置 0.06×0.75m/1.20m×0.7×20 本
雑材料	%	3	結束線の費用で、結束労務費の 3%

摘要	<ol style="list-style-type: none"> 1 資材の運搬が必要な場合は別途計上する。 2 撤去の場合は、本歩掛の 20%とする。 3 結束線は、なまし鉄線#12 とする。 4 床掘・埋戻しが必要な場合は別途計上する。 5 結束労務 (0.16+0.77)/100 箇所=0.01 人/箇所
----	---



構造図

コード	742380
-----	--------

名 称	木道工
-----	-----

出 典	
-----	--

改 定 日	
-------	--

単 位	1 m3 当り
-----	---------

名 称	単位	数量	備 考
普通作業員	人	2.35	

摘 要	<p>1 構造型木道（二次製品）の設置に適用し、現場製作によるもの及び敷板型木道については適用しない。</p> <p>2 構造型木道とは、支柱、受木等により敷板を支持する型式のものをいう。</p>
-----	--

コード	742390
-----	--------

名 称	運搬路補修
-----	-------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 林道編 1-1
-----	----------------------

改 定 日	H290401
-------	---------

単 位	1 m ³ 当り
-----	---------------------

種 別	普通作業員 (人)	備 考
敷砂利	0.055	

摘 要	<p>1 敷砂利量の 1 / 2 について計上する。0.11 人/m³ / 2 = 0.055 人/m³</p> <p>2 補修材の数量は車輪の幅を考慮して決定する。</p> <p>大型車・・・車輪幅片側 1.0m</p> <p>小型車・・・車輪幅片側 0.8m</p>
-----	---

コード	743000
-----	--------

名 称	人力除雪
-----	------

出 典	土木工事標準積算基準書（県版）Ⅱ-5-7
-----	----------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	1 m3 当り
-----	---------

名 称	単位	数量	備 考
普通作業員	人	0.03	

摘 要	
-----	--

コード	743010
-----	--------

名 称	バックホウ除雪
-----	---------

出 典	
-----	--

改 定 日	
-------	--

単 位	1時間当り
-----	-------

名 称	単 位	数 量	備 考
バックホウ運転	時間	1	

摘 要	<p>除雪費：C=バックホウ1時間当り運転時間×V</p> $V = (A \times H) / Q$ $Q = (3600 \times q \times E) / C_m$ <p>V：バックホウ除雪作業時間 A：除雪面積 (m²) H：該当工事算定積雪深 (m) Q：バックホウ1時間当り作業量 (m³/h) q：1サイクル当り掘削積込量 (m³) C_m：1サイクル所要時間 (旋回角度90度 30sec) E：作業効率 1.00</p>
-----	---

コード	743020
-----	--------

名称	ブルドーザ除雪
----	---------

出典	
----	--

改定日	
-----	--

単位	1時間当り
----	-------

名称	単位	数量	備考
ブルドーザ運転	時間	1	

摘要	<p>除雪費：C=ブルドーザ1時間当り運転単価×T $T=tn \times N$ $tn=A/A1$ T：ブルドーザ除雪作業時間 (h) tn1：ブルドーザ除雪1回当り作業時間 (h) N：除雪回数 (10cm以上の降雪日数) A：除雪面積 (m²) A1：1時間当り除雪可能面積 (m²/h) ブルドーザ除雪可能面積</p>												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>規格</th> <th>1回当り除雪幅 (m)</th> <th>1時間当り除雪可能面積 (m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>21t</td> <td>3.7</td> <td>3.7×3500=12,950</td> </tr> <tr> <td>15t</td> <td>3.5</td> <td>3.5×3500=12,250</td> </tr> <tr> <td>11t</td> <td>3.0</td> <td>3.0×3500=10,500</td> </tr> </tbody> </table>		規格	1回当り除雪幅 (m)	1時間当り除雪可能面積 (m ²)	21t	3.7	3.7×3500=12,950	15t	3.5	3.5×3500=12,250	11t	3.0
規格	1回当り除雪幅 (m)	1時間当り除雪可能面積 (m ²)											
21t	3.7	3.7×3500=12,950											
15t	3.5	3.5×3500=12,250											
11t	3.0	3.0×3500=10,500											

コード	S7A897
-----	--------

名称	目地工 (加工・据付)
----	-------------

出典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 5-19
----	-----------------------

改定日	R41001
-----	--------

単位	10m2 当り
----	---------

名称	単位	数量	備考
目地板	m2	11.2	10 × (1 + 0.12)
一般世話役	人	0.05	
普通作業員	人	0.29	

摘要	<p>1 目地板の使用数量</p> <p>使用量 (m2) = 設計量 (m2) × (1 + K)</p> <p>K:ロス率 0.12</p>
----	--

コード	S7A901
-----	--------

名 称	吸出防止材設置
-----	---------

出 典	H26 土木工事標準積算基準書 II-2-20
-----	-------------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	100m2 当り
-----	----------

名 称	単 位	数 量	備 考
吸出防止材	m2		点在 : 100m2
普通作業員	人	0.6	

摘 要	<p>点在する場合の割増し率は0とする。</p> <p>全面設置の場合は、以下による</p> <p>コンクリートブロック積（張）の吸出防止材（設置）は、森林整備保全事業における施工パッケージ型積算方式⑥3-12による。</p> <p>その他の吸出防止材を施工箇所全面への設置は、森林整備保全事業における施工パッケージ型積算方式②による。</p>
-----	--

コード	
-----	--

名 称	仮設防護柵（控杭タイプ）
-----	--------------

出 典	土木工事標準積算基準書（県版） III-5-1 森林整備保全事業標準歩掛 共通編 6-1-2、8-1-2(3)
-----	--

改 定 日	H290401
-------	---------

単 位	10m当り
-----	-------

名 称	単 位	数 量	備 考
主 柱	m	22.5	単管 450×φ48.6mm×5
横 梁	m	20.0	単管 400×φ48.6mm×5
控 木	m	15.0	単管 300×φ48.6mm×5
筋 違	m	52.0	単管 260×φ48.6mm×20
防 護 網	m ²	40.0	網目 40mm、線径#8
控 杭	本	10	末口径 6～11cm、長さ 1.5m
と び 工	人	3.9	
普通作業員	人	6.8	
普通作業員	人	0.63	（控杭設置） 0.09人×0.7×10本

摘 要	<ol style="list-style-type: none"> 1 資材の損率は、使用期間等に応じて決定する。 2 控杭は県産間伐材（皮付き）とする。 3 土木工事標準積算基準書（県版）III-5-2の④に控杭を用いたタイプ。
-----	---

コード	
-----	--

名 称	仮設防護柵（基礎タイプ）
-----	--------------

出 典	土木工事標準積算基準書（県版） III-5-1 森林整備保全事業標準歩掛 共通編 8-1-2(3)
-----	--

改 定 日	H290401
-------	---------

単 位	10m当り
-----	-------

名 称	単 位	数 量	備 考
主 柱	m	22.5	単管 450×φ48.6mm×5
横 梁	m	20.0	単管 400×φ48.6mm×5
控 木	m	15.0	単管 300×φ48.6mm×5
筋 違	m	52.0	単管 260×φ48.6mm×20
防 護 網	m ²	40.0	網目 40mm、線径#8
と び 工	人	3.9	
普通作業員	人	6.8	

摘 要	<ol style="list-style-type: none"> 1 資材の損率は、使用期間等に応じて決定する。 2 コンクリート基礎は別途積算する。 3 土木工事標準積算基準書（県版）III-5-2の④にコンクリート基礎を用いたタイプ。
-----	--

コード	
-----	--

名 称	仮設防護柵
-----	-------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 8-1-2(3)
-----	---------------------------

改 定 日	H290401
-------	---------

単 位	10m当り
-----	-------

名 称	単 位	数 量	備 考
足場鋼管	m	119.76	単管φ48.6mm
ジョイント	個	16	SA-1
自在クランプ	個	31	φ48.6mm用
菱形金網	m ²	43.2	網目56mm、線径#8、6.0m×6.0m×1.2
亜鉛引鉄線	kg	4.9	線径#6
普通作業員	人	2.0	

摘 要	資材の損率は、使用期間等に応じて決定する。
-----	-----------------------

コード	
-----	--

名 称	路面排水工
-----	-------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 6-1-2 木製構造物パーツ化歩掛 2(4)
-----	--

改 定 日	
-------	--

単 位	10 箇所当り
-----	---------

名 称	単 位	数 量	備 考
杭 木	本	20	径 6cm 以上、長さ 0.45m
横 木	本	10	径 9cm 以上、長さ 1.80m
普通作業員	人	0.20	結束 0.01 人/箇所×20 箇所
普通作業員	人	0.36	杭木設置 0.06 人×0.45m/1.20m×0.8×20 本
雑 材 料	%	3	結束線の費用で結束労務費の 3%

摘 要	<ol style="list-style-type: none"> 1 資材の運搬が必要な場合は別途計上する。 2 結束線は、なまし鉄線#12 とする。 3 結束労務 $(0.16+0.77)/100$ 箇所=0.01 人/箇所
-----	---

コード	
-----	--

名 称	そだ暗渠工
-----	-------

出 典	森林整備保全事業標準歩掛 共通編 4-1-9(1) 治山編 3-13(4)
-----	--

改 定 日	H290401
-------	---------

単 位	100m当り
-----	--------

名 称	単 位	数 量	備 考
そ だ	束	50	現地発生材、1束=長さ2m、1m縄
一般世話役	人	0.15	設置 0.3人×50%
普通作業員	人	0.40	設置 0.8人×50%
普通作業員	人	1.8	そだ採取 0.36人/10束/2m×100m

摘 要	<ol style="list-style-type: none"> 1 100m程度までの小運搬を含む。 2 床掘・埋戻しが必要な場合は別途計上する。
-----	--

コード	
-----	--

名 称	簡易木製筋工
-----	--------

出 典	山形県林道事業の設計積算に係る細部取扱 第8-4
-----	--------------------------

改 定 日	
-------	--

単 位	10組当り
-----	-------

名 称	単 位	数 量	備 考
簡易木製筋工	基	10	長さ 1.8m、幅 0.5m
普通作業員	人	0.10	

摘 要	<ol style="list-style-type: none">1 県産スギ間伐材使用2 くん煙処理、防腐処理が必要な場合は別途計上する
-----	---